

# 妙安寺だより 406

## 法華経の守護神 ③

### 0

ヒンドゥー教の、世界を創造し支配する最高神（シヴァ神・）の（仮の姿）で、本来は戦いの神としての相（顔）をしていました。

日本においては、鎌倉時代の末から室町時代にかけて、の民族信仰と結びつき、微笑の福相に変わりました。

日蓮聖人も、文永7年（1270年）のお手紙等に、大黒天の信仰について述べられています。家内安全・商売繁盛の神様として、また、七福神の1人として、崇められています。

もともとは、に乗ったお姿でしたが、日本においてネズミと関わりの深い米俵に変わりました。当山においても、毎年1月中旬の日曜日に法要を執り行っています。

## 6月の行事予定

6月2日（土） 午後2時 勉強会

（日蓮教団の歴史③、他未定）

**\* 18時に閉門します。（閉門後は番犬を放していますので、ご注意ください）**

**閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。**

**\* 護持会会費未納の方は、お納めください。不明の方は受付にてお問い合わせ下さい。**

**\* 「地涌の声」の功德主を募集しています。8・9・10月があいています。**

**\* ゴミの分別にご協力下さい。掃除道具は元の場所へ。**

**\* 護持会規約が改正されます。よくよくご確認ください。**

**\* 平成31年より護持会会費が9千円になります。墓所をお持ちの方は、墓地管理費とあわせて、年間1万2千円となりますので、ご理解ください。**